



平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社エンビプロ・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 佐野 富 和
(コード番号：5698 東証第二部)
問 合 せ 先 執行役員 経営企画部長 竹川 直 希
(TEL. 0544-58-0521)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 15 日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 8 月 11 日の平成 28 年 6 月期通期決算発表時に開示した平成 29 年 6 月期（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）の業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	27,825	395	534	422	65 円 39 銭
今回修正予想(B)	29,457	738	882	675	104 円 49 銭
増 減 額(B - A)	1,632	343	348	253	
増 減 率(%)	5.9%	86.7%	65.1%	59.8%	
(参考)前期実績 (平成 28 年 6 月期)	29,130	731	853	629	97 円 26 銭

(2) 修正の理由

売上高は中古車及び中古自動車部品の販売が不調であったものの、鉄スクラップ相場及び非鉄金属相場に上昇傾向が見られ、リサイクル資源を集荷・生産する各工場での事業、鉄スクラップの輸出販売が好調に推移し、前回発表予想を上回る見込みであります。

営業利益につきましては、中古車及び中古自動車部品の仕入原価の上昇や、投資先行型の事業である就労移行支援関連への注力が収益を圧迫したものの、前述の相場上昇により仕入と販売の価格差が拡大したことや、各種収益改善施策が奏功したことにより、前回予想を 86.7% 上回る見込みであります。

経常利益及び当期純利益につきましては、営業利益の増加により前回予想をそれぞれ 65.1%、59.8% 上回る見込みであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0 円	20 円	20 円
今 回 修 正 予 想	—	25 円	25 円
当 期 実 績	0 円		
前 期 実 績 (平成28年6月期)	0 円	25 円	25 円

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、業績に応じた利益配分、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針といたします。

この方針のもと、平成29年6月期の1株当たりの期末配当金につきましては、20円を当初予想しておりましたが、今回の業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を5円増配して25円といたします。従いまして年間の配当予想は25円となります。

なお、本件につきましては、平成29年9月開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上